

## 公開情報資料

整理番号		2025. 11-2
研究課題名		成人パルボウィルス B19 感染早期診断にむけた網状赤血球測定 の有用性の検討
研究期間		2016 年 1 月 1 日-
研究目的		ヒトパルボウィルス（HPV）B19 は 2025 年度は報告数が増加して いる。潜伏期間が長く発熱期に感染力を有するため早期診断が重 要である。妊婦では胎児水腫などの合併症、成人では非典型例も 多く診断が遅れやすい。
研究方法	研究対象 範囲	2016 年 1 月 1 日-2025 年 10 月 15 日
	利用する 情報等	カルテ上の臨床情報（年齢・性別・発症形態・採血データなどを 含めた臨床経過）
	利用方法	電子カルテから後方視的に情報収集する。
	他機関へ の提供	なし
研究責任者		岡山赤十字病院 総合内科 樋口俊恵
問合せ先		岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメー ルにてお問い合わせください。